

作成日 平成31年1月25日

実施日 平成30年12月28日までの回答を集計

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 集計結果 H31年1月提出

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	86%	14%	0%	
②職員の配置数は適切であるか	86%	14%	0%	
③事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	83%	17%	0%	
④業務改善を進める為のPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	57%	43%	0%	
⑤保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	100%	0%	0%	
⑥この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	
⑦第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善につなげているか	17%	50%	33%	※
⑧職員の資質の向上を行う為に研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	
⑨アセスメントを適切に行い子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	
⑩子供の適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	86%	14%	0%	
⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか	86%	14%	0%	
⑫活動プログラムが固定化しない様工夫しているか	71%	29%	0%	※
⑬平日休日長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか	71%	29%	0%	※
⑭子供の状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	86%	14%	0%	
⑮支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	
⑯支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをしその日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか	57%	43%	0%	※
⑰日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し支援の検証・改善につなげているか	71%	29%	0%	※
⑱定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	50%	33%	17%	※
⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	
㉑学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換)連絡調整(送迎時の対応等)を適切に行っているか	57%	43%	0%	
㉒医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は子供の主治医等と連絡体制を整えているか	50%	17%	33%	※

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
②③就学前に利用していた保育所や幼稚園認定子供園児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	57%	29%	14%	
②④学校を卒業し放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合それまでの支援内容の情報を提供する等しているか	17%	83%	0%	※
②⑤児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	0%	100%	0%	※
②⑥放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子供と活動する機会があるか	17%	50%	33%	※
②⑦地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	0%	67%	33%	※
②⑧日頃から子供の状況を保護者と伝え合い子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	
②⑨保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	86%	0%	14%	
③⑩運営規定、支援の内容、利用負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	
③⑪保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	
③⑫父母の会の活動を支援したり保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	50%	50%	※
③⑬子供や保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	
③⑭定期的に会報等を発行し活動概要や行事予定連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	17%	50%	33%	※
③⑮個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
③⑯障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	100%	0%	0%	
③⑰事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	0%	100%	※
③⑱緊急時対応マニュアル防犯マニュアル感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	※
③⑲非常災害の発生に備え定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	※
④⑩虐待を防止する為職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	71%	29%	0%	※
④⑪どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか	25%	25%	50%	※
④⑫食物アレルギーのある子供について、医師の指示所に基づく対応がされているか	60%	0%	40%	※
④⑬ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0%	40%	60%	※

〈改善目標・工夫している点〉

- ⑦「いいえ」・第三者評価は費用等の面で難しい。
- ⑫「はい」・習熟度に応じて応用を取り入れている。
- ⑬「はい」・本人が課題を希望すれば行う。
・宿題、時にはゲーム等も取り入れ、個々に応じた課題を決めて支援している。
- ⑮「はい」・共有すべき時には行う。
- ⑰「はい」・記録を全て取ることは難しいが、検証・改善については各々話はしている。
- ⑲「いいえ」・利用者の通所回数・時間等に応じて、優先課題を支援している。
- ⑳「いいえ」・これまでそのようなケースはなかった。・対象となる子供はいない。
- ㉒「どちらともいえない」・個人情報ゆえ、求められれば保護者の承認の上、提供する用意はある。
- ㉓「どちらともいえない」・助言したり、研修講師の依頼はある。
- ㉔「いいえ」・通所回数や時間等から、その余裕がない。
- ㉕「いいえ」・案内はあるが業務と重なり、参加できていない。
- ㉖「いいえ」・多くの保護者は既に繋がりがあり、保護者同士の連携を目的としたネットワークも存在している為、設けていない。
- ㉗「はい」・インターネットに記載している。
- ㉘「いいえ」・事業所の行事は行っていない。
- ㉙「はい」・保護者との契約の際、“緊急時対応カード(TEL等記入)”を渡している。
- ㉚「はい」・保護者や利用者にはしていないが、建物ビルとして訓練している。
- ㉛「いいえ」・職員は全て心理職であり、それぞれ所属している学会で研修等に参加している。
- ㉜「いいえ」・身体拘束が必要な状況を設定することはない。・対象児がいらない。
- ㉝「いいえ」・おやつ、給食等食事の提供は行っていない。
- ㉞「はい」・もっと具体的な打ち合わせをしている。